

事業所名		桶川市児童発達支援センターいずみの学園		支援プログラム		作成日		令和7 年		3 月		17 日	
いずみの学園の理念（目的）		就学前の心身の発達に心配のあるお子さんに対して療育・支援等を行い、後の学校教育等の基礎になる心と体を保護者とともに育てていきます。											
支援方針（目標）		子どもたち一人ひとりの発達に合わせ、以下を目標に療育・支援を行います。 ・健やかでたくましい体をつくる。 ・遊びをとおしてよく動く体をつくり、豊かな心を育てる。 ・基本的な生活習慣を身につける。											
サービス提供時間 運営時間		9 時 8 時		30 分から 30 分から		15 時 17 時		00分 まで 15分 まで		送迎実施の有無		あり（所定のバス停）	
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・毎日の生活を送るうえで欠かせない食事・排せつ・着脱・衛生（手洗い・うがい等）、持ち物整理等を、日常の療育を通して一人でできるように習慣づけていきます。											
	運動・感覚	・姿勢と運動、動作等の運動機能の向上と感触、におい、音などを感じ五感の活用を育む支援をします。											
	認知・行動	・視覚、聴覚、触覚等の五感を活用し、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援や環境から情報を収集して行動に繋げるように支援をします。											
	言語 コミュニケーション	・言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情や身振り等のやり取りが行える等、基礎的な力を身につけることができるように支援します。											
	人間関係 社会性	・遊びを通じた社会性の発達や対人関係の芽生えを支援します。											
家族支援		・親子通園等の支援場面を通じ、子どもへの関わり方への理解を深める。 ・個別支援計画の面談時に、子どもの成長を保護者と共に確認する。 ・言語相談、心理相談、機能訓練等の専門相談を実施。						移行支援		・就学説明会の開催 ・幼稚園、保育所、就学先との引継ぎや情報交換 ・交流保育、通所支援			
地域支援・地域連携		・交流保育、通所支援 ・自立支援協議会への参加 ・実習生の受け入れ						職員の質の向上		・臨床心理士、言語聴覚士、理学療法士等を講師に学習会を年に複数回実施する。 ・外部の研修会に参加			
主な行事等		〔毎月〕身体測定、誕生会、避難訓練 〔定期〕定期健診（整形外科、内科、小児科、歯科）交流保育 〔季節〕入園式、こどもの日集会、七夕集会、夏まつり、運動会、遠足、クリスマス会、豆まき、ひな祭り、卒園式											